

社会基盤整備・防災対策特別委員会 記 録

<p>1 会議の日時</p>	<p>開 会 午前 10 時 00 分          令和 4年 6月 29日          閉 会 午前 10 時 58 分</p>	
<p>2 会議の場所</p>	<p>議会東棟 企画経済委員会室</p>	
<p>3 出席者</p>	<p>委 員</p>	<p>委員長 猫 田 孝 副委員長 野 島 征 夫          委員 (藤 墳 守) 川 上 哲 也 小 原 尚          高 木 貴 行 若 井 敦 子 森 治 久          藤 本 恵 司 所 竜 也          ( ) は欠席委員</p>
	<p>執 行 部</p>	<p>別紙配席図のとおり</p>
<p>4 事務局職員</p>	<p>係長 市橋 ますみ 主査 水野 恵</p>	

5 会議に付した案件

件名	審査の結果
<p>1 社会基盤整備・防災対策の推進に関する調査について ○巨大地震に強い社会基盤整備について 参考人 国立大学法人東海国立大学機構 岐阜大学 工学部 教授 能島 暢呂 氏</p> <p>2 その他</p>	

## 6 議事録(要点筆記)

### ○猫田孝委員長

ただいまから、社会基盤整備・防災対策特別委員会を開会する。

本日の委員会は、社会基盤整備・防災対策の推進に関し、「巨大地震に強い社会基盤整備について」を議題とし、ご協議いただくため開催したものである。

本日は、執行部のほか、議題について、現状と展望をご報告いただくため、岐阜大学工学部教授の能島暢呂様にご出席いただいている。

能島様におかれては、大変ご多忙中のところ、お越しいただき、誠に感謝する。

能島様は、地震工学をはじめ、地震時のライフライン系の防災に関わる研究などを進めており、平成27年4月から清流の国ぎふ防災・減災センター副センター長に就任されている。

是非、活発な意見交換ができればと思うので、よろしく願いしたい。

質疑については、ご報告終了後をお願いする。

(報告 参考人 岐阜大学 工学部教授 能島暢呂氏)

### ○猫田孝委員長

ただいまの報告に対して質疑はないか。

県道や市道に架かっているコンクリート製の橋の耐用年数はどれくらいか。

### ○能島参考人

コンクリートの質等にも影響されるが、最近では高寿命のコンクリートを使用した100年規模のものもある。ただし、既存の施設については想定より劣化が進んでいる施設も多いことから、点検をしっかりと行う必要がある。

### ○川上哲也委員

空路による輸送の説明があったが、大型ヘリの活用には、発着できる場所が必要になるほか、アスファルト舗装も厚く改修する必要があるなど、様々な対策を講じる必要があるが、災害用であり、常時使うわけではないと思う。基盤整備の重要度はどのように考えればよいか。

### ○能島参考人

一概には言えないが、防災対策のためだけの投資というものは非効率になってしまう。日常的な利用とマッチングさせて、別の便益を引き出せる形で整理することが、効果的な対策を進めるための肝と考える。

### ○森治久委員

岐阜県は最近50年間で震度5を記録していない唯一の県であるとの説明があったが、南海トラフ地震を見据え、県や市町村はどのような感覚で耐震補強等の対策を進めていくべきか。

### ○能島参考人

南海トラフ地震では内陸直下型の強い地震に比べ揺れの程度は低いが、非常に広範囲で揺れることから、弱い部分が露呈する形で被害が発生する。一方で内陸直下型の場合は、揺れの範囲は狭いが被害は大きくなり、橋りょう等の被害や液状化現象も想定される。ただし、これは30年で零点何%という確率である。「ここだけは」という路線を基幹部分として耐震強化したうえで、災害時にネットワーク全体として機能を損なわないよう迂回ルート等の優先付けをするなど、ハードとソフトを組み合わせた対策をすることが必要である。

### ○野島征夫委員

東日本大震災における水道の復旧について説明いただいたが、下水道はどうか。

○能島参考人

東日本大震災について、下水の最終処理施設は沿岸部に集中していたことから、津波の被害が甚大であった。岐阜県は津波の心配はほとんどないことから、揺れ、液状化等への対策をしっかりと講じることが必要である。

○猫田孝委員長

質疑も尽きたようなので、これをもって調査項目について終了する。

次に、その他として、事前に申し出のあった新県庁舎建設工事の進捗状況について、執行部から報告を受ける。

(執行部説明)

○猫田孝委員長

ただいまの報告に対し、質疑はないか。

○高木貴行委員

公園内にゴミ箱は設置されるのか。清掃管理はどう考えているのか。

○古田管財課長

公園内の清掃管理は、業者委託を考えている。なお、ゴミ箱の設置を含めた清掃管理全体については、現在整理中である。

○高木貴行委員

ゴミ箱の設置については、SDGsや景観等の観点でも検討していただきたい。

かまどベンチは常時使用可能か。

○青木県庁舎開設準備課長

かまどベンチの使用は、災害発生時のみとしている。

○野島征夫委員

議会の移転はいつになるのか。

○青木県庁舎開設準備課長

議会も含め1月の開庁を目指しており、第1回定例会を新しい議場で開催できるよう移転の準備を進めている。

○小原委員

公園の管理体制は。警備員を配置するのか。

○古田管財課長

敷地全体の管理委託の範囲となるが、警備員の定期的な巡回や、安全対策のため、利用上の注意事項を示した看板の設置等も検討している。

○森治久委員

公園内に防犯カメラは設置されるのか。設置する場合、何台設置する予定か。

また、以前の公園で、夜間の不審者情報を耳にしたので、治安の徹底をお願いしたい。

○古田管財課長

防犯カメラは設置予定であるが、設置数については現在整理中である。

夜間の安全対策については、外灯を比較的遅い時間まで点灯しておく予定である。また、夜間の警備巡回も予定している。

○森治久委員

公園は24時間開放という理解で良いか。

○古田管財課長

そのとおりである。

○所竜也委員

防災の話に戻るが、災害発生時、建設業の方々に復旧にあたっていただくが、将来の仕事の有無に不安があると、設備投資を躊躇する恐れがあるため、安定的に投資できるような状況を作っていただきたい。

○辻砂防課長

建設業の方々に事業を継続していただくためには予算の確保が必要と認識している。現在、国において「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」が進められているが、その先も見据え、国に対し予算の安定的な確保を要望していくことが重要と考えている。

○猫田孝委員長

質疑も尽きたようなので、これをもって、本日の委員会を閉会する。

# 社会基盤整備・防災対策特別委員会 配席図

令和4年6月29日(水)午前10時～  
議会東棟3F 企画経済委員会室

入口側

--	--	--	--	--	--	--	--	--

辻 砂防課長		岡田 水道企業課長	早野 環境管理課 盛土対策 調整監		高野 議事事務局 総務課長	渡辺 管財課 県有施設管理 室長		田原 管財課 財産活用企画 監 兼新庁舎運 用策監
-----------	--	--------------	----------------------------	--	---------------------	---------------------------	--	------------------------------------------

岩井 河川課長		川嶋 建築指導課長	五明 交通規制課長		青木 県庁舎開設 準備課長	古田 管財課長		加藤 農地整備課 農地防災対策 室長
------------	--	--------------	--------------	--	---------------------	------------	--	-----------------------------

戸田 道路維持課長		酒井 下水道課長	奥田 地域防災支援 監 兼防災対策		長井 県庁舎建設 課長	田中 森林保全課長		板垣 農地整備課長
--------------	--	-------------	----------------------------	--	-------------------	--------------	--	--------------

青木 道路建設課長		横山 防災課長	青木 危機管理部 次長兼岐阜 地域危機管理 監		横山 総務部長	渡辺 総務部次長		高橋 財政課長
--------------	--	------------	-------------------------------------	--	------------	-------------	--	------------

所委員 ○  
森(治)委員 ○  
高木委員 ○  
川上委員 ○  
野島副委員長 ○

参考人

○ 藤本委員  
○ 若井委員  
○ 小原委員  
○ 猫田委員長

スクリーン